

A7757

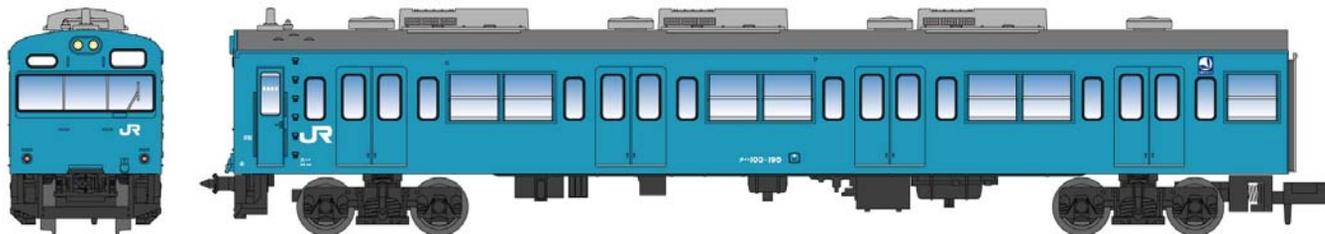
103系 阪和線 分散冷房車  
スカイブルー 6両セット

予価:21,400円(税別)

JANコード: 129975 カートン内入数: 12

|      |  |
|------|--|
| 商品形態 | Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)   |
| 実車   | 103系は国鉄新性能電車の始祖である101系をベースとして、より経済性の高いように設計を改めた車両です。1963(昭和38)年に試作車が登場以来、国鉄通勤型電車の標準形式として1984(昭和59)年まで3447両が製造され、様々なバリエーションが生まれました。1971(昭和46)年より製造されたグループは「1次改良車」と呼ばれ、側面窓のユニットサッシ化やヘッドライトのシールドビーム2灯化などが行われて外観が変化しました。1次改良車の多くは関西地区に配置され、当初は東海道緩行線を中心に、のちに片町線、大阪環状線、関西本線、阪和線などに転出して活躍しました。国鉄分割民営化の後もJR西日本に非冷房で残った車両は改造期間とコストを削減できる分散型の冷房装置によって冷房改造されました。これらの車両は先頭車の床下に冷房用電源のSIVが設置されたのが特徴です。 |
| 商品概要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロエース通勤型電車シリーズの更なる充実</li> <li>・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯(LED使用)</li> <li>・フライホイール付動力ユニット搭載</li> </ul>  |

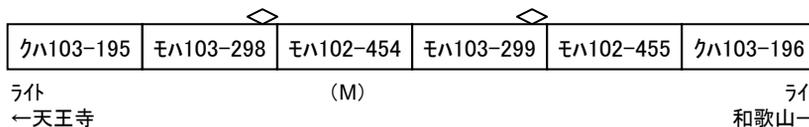
## スカイブルーの阪和線用103系



- ユニットサッシ、分散冷房車で統一された6両編成
- 戸袋窓あり、スカート付の姿
- クハ103-196の床下にSIV部品を取付

JR西日本承認済

編成図 A7757



オプション 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・黒:F0001

付属品 行先シール